



第九たいむず

No. 41 2015. 3. 26 通刊 1134 号 担当 GON

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX: 027-322-0996 緊急 090-1828-8052(あきら)



今年もついに開花情報があちこちに出ました。でも寒気の襲来例年のごとく。小中学の卒業式も行われ学童は休みに入ります。はるですね。メイコンまで2ヶ月を切りました。練習も追い込みの時期？頑張っね。

◆ メイコンサートについて①・・・3月度運営委員会報告

① チケット——演奏会参加者一律20枚8000円近日中配布します。

@500円で追加発行致します。近日中にチケットができますので配布致します。

先週のたいむずく夫婦、親子は一口8000円>は、不公平が生じ再審議の結果削除します。

② 練習時間の延長——21:00まで15分延長します

メイコンは、短期間で多くの曲目が入っています。練習時間を確保の為、**練習時間を21:00迄15分延長致します。**極力ご協力頂きますようお願い致します。(都合の悪い方は、静かにご退出を。)

③ 打ち上げについて——申込受付中

会場: 高崎駅ホテルメトロポリタン(駐車券あり) 時間: 17:00~ **会費@3500円**

代金を添えてお申し込みください。(担当: 湯澤さん、都丸さん)(通常5200円のコース料理です)

◆ メイコンサートについて②

- ・1ステ 「日本とドイツの歌」男声→黒スーツ 女声→白ブラウス・黒ロングスカート
- ・2ステ 大山亜紀子さんと「乾杯の歌」女声は華やかなドレスで
- ・3ステ イーゴリ公 民族衣装をイメージした服装

◆ 先週のおさらい

♪ポローヴの巡視たち♪ P7~8 男声4部合唱の部分⇒⇒全て2部合唱に変更
(テノールは全員T1を、ベースは全員B1を歌う)

♪ローレライ♪ 42P 1段目5小節目は伸ばさない。(4小節目まで歌う)

◆ 4月5日(日)10:00~16:00 特別練習 in中央公民館

メイコンサートのための特別練習が行われます。ふるってご参加ください。

衣装合わせも行いますので、椿姫用、イーゴリ公用の衣装もお持ちください。

昼食、飲み物は各自でご用意ください。

◆ 「メイコンサート2015」にむけて 練習用CD出来ました。

メイコンサートでは、日本の歌、ドイツの歌、イーゴリ公、椿姫と、合計十数曲取り組まねばなりません。初めての方はもちろん、経験者のためにも、先生方のご協力をいただき練習用CDを作成致しました。先週のアルトに続き、バス、ソプラノも出来ました。受付でお求め下さい。

★木村先生が、アルト全曲、ソプラノ一部歌って下さいました。希望者に配布致します。@200

★バスは、素人経験者が1部歌い、難しいものは、八方手を尽くしました。@100。本日発売。

★テノールは、4月5日の特別練習の後、セミプロが作成予定です。

◆ 今後の予定

4月 5日(日) メイコンサートの特集練習(中央公民館集会ホール)10:00~16:00
5月17日(日) 「高崎第九合唱団メイコンサート2015」(群馬音楽センター) 開演14:00
メイコンサート終了後打ち上げ(ホテルメトロポリタン高崎)
5月21日(木) 2015年総会&ミニコンサート(練習会場) ★5月28日(木) 練習お休み
6月 4日(木) 発声式(練習会場)
8月23日(日) サマーレッスン(高崎中央公民館)
10月17日(土) 18日(日) 軽井沢レッスン(武蔵野音大軽井沢研修センター)
12月19日(土) 第42回第九演奏会(群馬音楽センター)

◆ イベント情報

◎NPO法人「三曲合奏研究グループ」第22回邦楽春の祭典 4月12日(日)13:00開演

バスの大里さんが所属している、邦楽研究グループの恒例の演奏会です。同グループは、高崎近在の箏(琴)、尺八の先生方一門が流派を越えて集い、学校への邦楽体験教室、各種施設への訪問演奏などをして、邦楽の普及を図っています。そのメインの活動としての演奏会です。市民文化会館にて。入場無料(チャリティー募金があります) 是非ご来場ください。

◎第7回国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブ in 横浜

4月13日(月)・14日(火)・15日(水) 横浜みなとみらい大ホール 入場券500円(全席自由)
3日間のうち、15日(水)に合唱団 JOY が出演します。『マイ・フェア・レディメドレー』を演奏します。ぜひ応援に来てください!

*その日は、横浜赤レンガ倉庫広場にて『FLOWER GARDEN 2015』を開催しています。横浜観光もついでにいかがですか?!

◎うたぶえスプリングコンサート&春のフレンチディナー

日時:4月19日(日) 18:00~ 会場:フランス料理レニエール(高崎市あら町6-4)
「春のコース・歌と笛の音楽をお楽しみ下さい」のキャッチフレーズで、「赤羽その子」さん(歌・キーボード)、本多悦子さん(リコーダー)のディナーコンサートです。料金5000円。チラシ参照下さい。

◆ 今月のお誕生日♪ 3生まれの皆さん♪おめでとうございます!

今月のお誕生日のみなさまをご紹介します♪(団員登録済の方を最終週に掲載します。)

友田 好明(2日/B)、五十嵐 洋子(3日/S)、高橋 弥生(6日/S)
馬場 あい子(13日/A)羽鳥 幸子(14日/A)、有貝 松代(15日/S)
安達 清美(18日/賛助)、雨宮 桂子(20日/S)中山 さち子(20日/A)
ユリヤ レヴ(21日/P)、富田 満智子(25日/A)、原 高峰(27日/A)
竹内 紗耶香(28日/A)、城谷 輝将(29日/B)、臼田 順子(30日/S)



◆ オペラ鑑賞レポート

木村先生よりの投稿

木村先生ご夫妻が、2月初め、旧婚旅行?でイタリアにご旅行なさいました。その模様、特にローマのオペラ座での「リゴレット」鑑賞を、素敵写真入りで投稿して下さいました。

以下に先生の投稿をご紹介します。 <<裏面まで続きますので、ご注意下さい>>

★木村先生投稿「オペラ鑑賞inローマ・オペラ座」レポート★

2015年2月初めに、夫婦でイタリアへ旅行し、ローマのオペラ座、ヴェネチア・フェニーチェ劇場、ミラノのスカラ座を訪れました。その中で幸運にもローマのオペラ座で、ツアーとは別行動をとり「リゴレット」鑑賞する事ができました。フェニーチェ劇場、スカラ座は中を見学するだけとしました。

フェニーチェ劇場は、今回のメイコンサートで取り上げる「椿姫」の初演が行われた劇場で、場内の装飾、天井画、シャンデリアや銅像等素晴らしく、劇場そのものが美術品というか「作品」のようです。スカラ座の方は、装飾では、フェニーチェには劣りますが、ボックス席や、天井桟敷も立派。収容人数も多く、また、プッチーニの銅像やマリヤカラスの肖像画等飾られ、オペラ文化を築いてきた、功績ある先人達を感じる事が出来、数々の名作オペラを初演してきた、とても権威ある劇場

で、同じ空気を呼吸しているのかと思うだけで気が引き締まる思いでした。

さて、ローマ歌劇場のお話に移ります。席は2階横中ほどのボックス席で、出演者、オーケストラも良く見え、ゆったりした気分で鑑賞できました。開演が夜8時だったので、7時30分には劇場に着きました。中に入ると案内の人に誘導されて、ボックス席のカギを開けてもらい席に着きました。普通のコンサートホールと歌劇場は全く別物のように思います。客席にも素晴らしいドレスやタキシードで着飾っている人もいました。館内を感心しながら観察している内に開演の時間になりましたが、まだ入ってくる人がいて、会場はざわついている状態。しかも、記念撮影をしている人もいました。しかし、5分ほど過ぎて、アナウンスも、ブザーも鳴らないまま会場が暗くなって、指揮者が入ってくるとすぐに会場が静まり、序曲が始まりました。(これがイタリア流なのでしょうか?)

演奏、歌は、私が批評するまでもなく素晴らしく、マントーバ公爵(テノール)の「女心の歌」のカデンツは完璧に入り、ジルダ(ソプラノ)も素晴らしいコロラトゥーラで3点Esも美しく(しかも2回も)、酔いしれました。コーラスも高崎第九合唱団に負けず劣らぬ迫力で、一人一人が主役級でした。また、オーケストラの細かいニュアンスも、生でないとなかなか聞き取れないもので、特にリゴレットが袋に入った我が娘ジルダを確認するまでの、恐怖の予感を思わせる描写は、演奏、歌、演技ともそろって、みごとでした。公演が終わり、鳴りやまぬ拍手にカーテンコール、役者が順に舞台に出てきてラインを作って行き、ジルダの次にリゴレットが出てくると、ものすごい拍手(ジルダの拍手もすごかったけど)この拍手とブラボーの嵐でまた、感動がよみがえります。夢のような時間でした。余韻に浸りながら、歩いてホテルまで帰り、夜のローマの町を満喫しました。以上簡単ですが、オペラ鑑賞レポートでした。



